

【協定】着物deお針子モンゴル国政府との協定調印式実施

2023年11月モンゴル国政府首都労働福祉局と協定を締結

日本リユースシステム株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：山田 正人)は、自社運営をする自立支援型・寄付つきお片づけ商品「着物deお針子」のミシン・ミシン針の寄付先であるモンゴル国政府首都労働福祉局と協定調印式を実施しました。



■着物deお針子

ご家庭でご不要になった着物等を簡単便利に手放すことができる自立支援型・寄付つきお片づけ商品です。お送りいただく着物等は、モンゴルや国内の福祉作業所等にて手作業で主に反物として生まれ変わり、北欧・欧米を中心に世界各国へ輸出され、販売されます。着物deお針子専用回収キット1キットつき、モンゴル政府機関を通して「お針子作業に必要なミシン針10本、売上の一部よりミシン」を寄付させていただいております。

[詳細を見る](#)

■着物deお針子の自立支援

1キットにつき寄付されるミシン針10本や売り上げの一部からミシン本体をモンゴル国政府労働福祉局へ寄付するだけではなく、弊社専属着物デザイナーが各国の学校や団体へ訪れ技術指導も行っており国内外障がいのある方やシングルマザー・服飾学生への自立を支援することができます。



■着物deお針子の特徴

①思い入れのある着物が世界中で活かされる

簡単便利に筆筒のお片付けができ、着物等はアップサイクル生地として生まれ変わり世界中で活かされます。

②独自のオゾン加工

独自の技術により、より良い状態で輸出し世界で活かします。センターではバングラデシュ人の女性为中心となり働いています。

③お針子作業に必要となるミシン・ミシン針を寄付

1キットにつきミシン針10本・売上の一部からミシンをモンゴル政府機関（首都労働福祉局）を通して貧困層の方へ寄付させていただき、お針子作業を通して手に職をつけていただけるよう自立支援活動に活かされます。

④障がいのある方のお仕事につながる

国内の福祉作業所で専用回収キットの製造から発送までを一貫して行っており、障がいのある方たちのお仕事にもつながっています。

⑤モンゴル国にて独自の反物Kimono Upcycle Cloth 「OHARIKO」を製造

シングルマザー・貧困層・障がいのある方が中心となり、独自の反物Kimono Upcycle Cloth 「OHARIKO」を制作し着物地として世界で活かします。

⑥専属デザイナーによる「貧困層」「服飾学生」への自立支援活動

●貧困層の方へ向けたお針子技術指導を行い、手に職をつけていただけるよう自立を支援します。

●服飾学生に向けた講義を行い着物の特徴を活かしたものづくりを指導し未来のデザイナー育成を支援しています。

⑦北欧・欧米にてアップサイクル生地として活かされます

大切に保管してきた着物や帯が新たな美しい姿となり、世界の誰かの大切なモノに生まれ変わります。

⑧SDGs10個のゴール達成へ貢献（1.4.5.8.10.11.12.13.14.17）

着物や帯に「生地」としての新たな価値を生み出し捨てずに活かすソーシャルグッドにつなげます。

日本リユースシステム株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/58034